



ID: 1440

科目名	生徒・進路指導の理論と方法【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	小川 勤・熊谷 信順			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
<p>・生徒指導規程に基づき、生徒指導の理念や教師の役割、子どもの理解の仕方等を学ぶ(生徒指導)・進路指導は従来の「進路先の選定」や「就職先の紹介・斡旋」から「生き方指導」に転換しつつある。この考え方に基づき教職を目指す者が進路指導について学校が当面している諸課題について理解するとともに、進路指導の理念や指導の在り方等について学ぶ。また、それらの指導に必要な実践的な指導力を育成するためにロールプレイ手法を用いたキャリア・カウンセリング実習を実施する。</p>							
到達目標							
<p>・生徒指導規程に基づき生徒指導の理念と具体的指導方法について理解する(生徒指導)・生徒指導に必要な子ども理解力を磨き、教師の資質について考える(生徒指導)・生き方指導という考え方に基づき、学校が当面する進路指導上の諸課題や進路指導の理念について理解するとともに、実践的な指導力を養う(進路指導)・生徒の生き方や進路に対する悩みなどに適切に対応するために、キャリア・カウンセリング実習を通して基礎的な面接技法を身に付ける(進路指導)</p>							
授業計画							
第1回	第1章生徒指導の意義と原理(以下章題は『生徒指導規程』について)						
第2回	第3章児童生徒の心理と児童生徒理解						
第3回	第4章学校における生徒指導体制						
第4回	第6章生徒指導の進め方 I 児童生徒全体への指導						
第5回	第6章生徒指導の進め方 II 個別の課題を抱える児童生徒への指導 第1節～第7節						
第6回	第6章生徒指導の進め方 II 個別の課題を抱える児童生徒への指導 第8節～第13節						
第7回	第7章生徒指導に関する法制度等						
第8回	グループディスカッション——生徒指導に必要な教師の資質を明らかにする——						
第9回	生徒指導と学級経営						
第10回	中・高等学校卒業生の進路状況と進路指導の現状						
第11回	進路指導・キャリア教育の在り方(歴史と理念、生き方指導としての進路指導)						
第12回	進路指導・キャリア教育の実際(HR活動での進路・キャリア学習、進路・キャリアに関わる体験活動)						
第13回	キャリア・カウンセリング技法の実習 その1(面接技法の理論と効果的な面接技法)						
第14回	キャリア・カウンセリング技法の実習 その2(ロールプレイ実習)						
第15回	進路指導・キャリア教育のまとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
・授業態度(50%)、期末試験(50%)【生徒指導】・実習後の評価レポート(30%)、授業への取組状況(10%)、期末試験(60%)【進路指導】			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
授業外学習			テキスト、教材				
			(生徒指導)『生徒指導規程』(文部科学省、2010、教育図書株式会社)(進路指導)特に定めない。担当者が講義用レジュメや資料を準備する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
(進路指導)毎回授業中に、講義用レジュメ(穴埋め方式)を配布する。参考図書は授業中に随時紹介する。							
キーワード							